

# 1

1  
 E $\flat$  A $\flat$  E $\flat$   
 主イエスを愛することは  
 F $\flat$  B $\flat$  E $\flat$   
 私の ちからです  
 E $\flat$  A $\flat$  E $\flat$   
 感謝をささげることは  
 F $\flat$  B $\flat$  E $\flat$   
 私の 力です

A $\flat$  B $\flat$  E $\flat$  C $\sharp$   
 朝に夕にとこしえまでも  
 E $\flat$  B $\flat$  E $\flat$   
 王なる主をたたえましょう  
 A $\flat$  B $\flat$  E $\flat$  C $\sharp$   
 朝に夕にとこしえまでも  
 E $\flat$  B $\flat$  E $\flat$   
 王なる主をたたえましょう

2  
 主イエスを喜ぶことは  
 私の力です  
 賛美をささげることは  
 私の力です

## 【主イエスの十字架の血で】

主イエスの十字架の血で  
 わたしは ゆるされ  
 み神と和解を して  
 平安を得ました

だから今 すべての  
 悩みを ゆだねよう  
 主は心に 平和を  
 満たしてください

Cast all your cares on Him  
 for He cares for you  
 He is my peace He is my peace ×2

# 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

・瀬戸カルバリーチャペル

- 礼拝を守ることができますように。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- 教会員がコロナから守られ強められますように。
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため

## 5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の新しい総理大臣選出のため  
 国の霊的回復といやし・リバイバルのため
- 中国の香港問題に主の助けを祈ります。
- 韓国と北朝鮮のため。
- レバノンの爆発事故と混乱を覚えて。
- モーリシャスで起きた日本タンカー座礁。
- アメリカ大統領選と日米関係のため。
- イスラエルの平和のため
- 東欧ベラルーシ情勢のため
- 世界のコロナ感染の収束のため



瀬戸カルバリーチャペル×Seto LIFE ART Studio  
 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899  
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



## 祈りの小径(こみち)

Number:025  
 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

## 2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第一の手紙5章6～11節

5:6 だから、あなたがたは、神の力強い御手の下に、自らを低くしなさい。時が来れば神はあなたがたを高くして下さるであろう。

5:7 神はあなたがたをかえりみていて下さるのであるから、自分の思いわずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。

5:8 身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのようになり、食いつくすべきものを求めて歩き回っている。

5:9 この悪魔にむかい、信仰にかたく立って、抵抗しなさい。あなたがたのよく知っているとおり、全世界にいるあなたがたの兄弟たちも、同じような苦しみの数々に会っているのである。

5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあふるる恵みの神は、しばらくの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるであろう。

5:11 どうか、力が世々限りなく、神にあるように、アメン。

ローマ人への手紙16章20節(新共同訳)

平和の源である神は間もなく、サタンをあなたがたの足の下で打ち砕かれるでしょう。わたしたちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にあるように。

ヨハネの第一の手紙4章4節(Alive Bible)

あなたの内にいる神の霊ホーリースピリットは、世の中のもの、つまり悪魔とは、天地の差なのだから。

## 3

### 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

質問

Q1. 私たちに敵がいるのをご存知ですか？  
その敵とは誰でしょうか？

Q2. どのようにその敵に立ち向かうべきでしょうか？

Q3. 「あふるる恵みの神」は、苦難の後、私たちが  
どのように祝福して下さると約束されていますか？

## 4 みことばの解説

前回に引き続き、再び1ペテロ5章から学びます。神の力強い御手の下に「へりくだること」「自らを低くすること」「思い煩いをいっさい委ねること」がまず語られました。これは神様に対する私たちの姿勢です。

同時に彼は、現実の戦いにおいて、どのように立ち向かうべきかを教えます。それが8節です。

「目を覚ましていなさい」=警戒しなさい

「悪魔に抵抗しなさい」=戦いなさい

必要以上に恐れる必要はありませんが、私たちはこの世でいまも働いている悪魔(サタン)について無知であってはけません。以下に最低限私たちが知っておくべきことを書き記します。

- ・サタンは偽りの父である(ヨハネ8の44)
- ・サタンは盗み、殺し、滅ぼす者である(同10の10)
- ・サタンはこの世の君(支配者)である(同12の31)
- ・サタンは光の天使に偽装する(2コリント11の14)
- ・サタンこそが敵である(1ペテロ5の8)



- ・いっさいの権威はキリストにある(マタイ28の18)
- ・私のうちにいます方は大いなる方(1ヨハネ4の4)
- ・信じる者はイエスの御名で悪霊を追い出す  
(マルコ16の17)
- ・キリスト者はサタンを足の下に踏み砕く  
(ローマ16の20)
- ・教会はよみの力に打ち勝つ(マタイ16の18)

悪しき者との闘いにおいて具体的に3つの祈りを覚えてください。①十字架の血潮の祈り ②御名による追放 ③聖霊様を歓迎する…恐れることはありません、すでに十字架で勝利をとられたイエス様がともにおられます(ローマ8の31)、これは勝ち得て余りある戦いです。しかし、直面する世の中の問題にあって、目を覚まし、信仰に堅くたって抵抗することは、キリストに倣う生き方でもあるのです。